

平成25年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年4月11日

上場取引所 大

上場会社名 シンワアートオークション株式会社
 コード番号 2437 URL <http://www.shinwa-art.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年4月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 倉田 陽一郎
 (氏名) 益戸 佳治

TEL 03-3520-0066

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第3四半期の業績(平成24年6月1日～平成25年2月28日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第3四半期	593	△46.0	△68	—	△61	—	△69	—
24年5月期第3四半期	1,098	30.0	42	△14.0	40	△10.9	31	△32.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第3四半期	△1,340.42	—
24年5月期第3四半期	577.76	562.24

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年5月期第3四半期	1,442	1,172	80.8	23,302.14
24年5月期	1,704	1,395	81.6	25,126.54

(参考) 自己資本 25年5月期第3四半期 1,165百万円 24年5月期 1,390百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	0.00	—	450.00	450.00
25年5月期	—	0.00	—	—	—
25年5月期(予想)	—	—	—	200.00	200.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正につきましては、平成25年4月11日に公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成25年5月期の業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,252	△7.9	31	△30.5	38	△33.3	30	△60.9	586.54

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、平成25年4月11日に公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は添付資料のP. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年5月期3Q	58,629 株	24年5月期	58,429 株
② 期末自己株式数	25年5月期3Q	8,598 株	24年5月期	3,098 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年5月期3Q	51,629 株	24年5月期3Q	55,126 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成24年7月11日に公表いたしました平成25年5月期の通期業績予想を、平成25年4月11日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて修正しております。本資料に掲載しております業績予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表時における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	7
(1) 生産、受注及び販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の復興需要を背景に緩やかな回復基調にあり、さらに昨年末の政権交代後の円安の進展や株価の回復等、国内景気回復への期待が高まる一方、欧州債務危機や中国の経済成長率鈍化を背景とした世界経済の減速が、なお懸念材料となっております。

このような環境のもと、当社は引き続き徹底したコスト管理のもとに高額美術品を中心とした優良作品のオークションへの出品及び富裕層を中心とした美術品コレクターのオークションへの参加促進に努めてまいりましたが、当第3四半期累計期間においても、主力の近代美術オークションでの取扱高の減少に加え、前年同期間に戦略的に行ったプライベートセール及びその他事業の実績との比較で、取扱高、売上高、商品売上高ともに前年同期間を引き続き下回ることとなり、取扱高1,809,762千円(前年同期間比28.9%減)、売上高593,336千円(前年同期間比46.0%減、内商品売上高271,344千円(前年同期間比61.9%減))となりました。

利益面におきましては、経常損失61,270千円(前年同期間は40,425千円の経常利益)、四半期純損失69,204千円(前年同期間は31,849千円の四半期純利益)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

近代美術オークション部門の取扱高は746,720千円(前年同期間比21.1%減)、売上高は157,046千円(前年同期間比25.7%減、内商品売上高15,838千円(前年同期間比59.4%減))となりました。落札単価及び落札率は引き続き前年同期間とほぼ同水準で推移しましたが、出品点数の減少により、取扱高、売上高が減少しました。

近代陶芸オークション部門の取扱高は226,505千円(前年同期間比71.8%増)、売上高は47,541千円(前年同期間比42.7%増、内商品売上高は1,061千円(前年同期間比72.5%減))となりました。当期間は、2012年3月に取り扱いを開始した古美術を9月開催オークションにおいても継続して取り扱ったこともあり、92.6%という高い落札率を維持しつつ、出品点数、落札単価ともに前年同期間に比べて増加しており、取扱高、売上高が増加いたしました。

近代美術Part IIオークション部門の取扱高は162,250千円(前年同期間比15.4%減)、売上高は45,762千円(前年同期間比6.0%減、内商品売上高8,181千円(前年同期間比146.0%増))となりました。出品点数は前年同期間に比べて増加いたしました。落札単価、落札率の減少により、取扱高、売上高が減少しました。

その他オークション部門の取扱高は358,700千円(前年同期間比27.0%減)、売上高は82,581千円(前年同期間比47.1%減、内商品売上高6,861千円(前年同期間比87.5%減))となりました。当期間はBags/Jewellery&Watchesオークション4回、西洋美術オークション1回、ワインオークション2回を開催いたしました。前年同期間に開催した長谷川利行コレクション及び浮世絵オークションの開催がなかったため出品点数が減少し、さらに落札単価の減少と前年同期間に開催した西洋美術オークションにおける在庫商品の売上高との比較で取扱高、売上高が減少しております。

プライベートセールにおきましては、取扱高は229,278千円(前年同期間比52.1%減)、売上高は218,149千円(前年同期間比51.7%減、内商品売上高218,074千円(前年同期間比51.6%減))となりました。前年同期間は、東日本大震災の影響による美術品流通の停滞を予測し、特にプライベートセールを戦略的に強化いたしましたので、その影響により、取扱高、売上高ともに引き続き前年同期間値を下まわる状況にあります。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は1,332,083千円となり、前事業年度末に比べ319,767千円減少いたしました。これは主に現金及び預金の減少277,998千円、前渡金の減少129,957千円に対し、商品の増加88,039千円によるものであります。固定資産は110,547千円となり、前事業年度末に比べ57,794千円の増加となりました。これは主に投資その他の資産のその他の増加55,345千円によるものであります。

この結果、総資産は1,442,631千円となり、前事業年度末に比べ261,973千円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は240,987千円となり、前事業年度末に比べ38,965千円減少いたしました。これは主に短期借入金の増加100,000千円に対し、オークション未払金の減少84,699千円、役員賞与引当金の減少8,652千円、賞与引当金の減少7,625千円とその他の流動負債の減少44,946千円によるものであります。固定負債は28,800千円となり、前事業年度末に比べ600千円の減少となりました。これは退職給付引当金の減少によるものであります。

この結果、負債合計は269,787千円となり、前事業年度末に比べ39,565千円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は1,172,843千円となり、前事業年度末に比べ222,408千円減少いたしました。これは主に自己株式の取得による減少134,970千円、四半期純損失による減少69,204千円と剰余金の配当による減少24,898千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は80.8%（前事業年度末は81.6%）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年5月期の通期業績予想につきましては、平成24年7月11日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細は別途公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更に伴う、営業損失、経常損失及び税引前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	977,832	699,834
オークション未収入金	80,974	70,221
商品	240,189	328,228
前渡金	272,775	142,817
その他	80,205	91,030
貸倒引当金	△126	△49
流動資産合計	1,651,851	1,332,083
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	9,942	8,619
車両運搬具(純額)	344	260
工具、器具及び備品(純額)	1,701	5,624
有形固定資産合計	11,988	14,504
投資その他の資産		
その他	55,083	110,428
貸倒引当金	△14,317	△14,385
投資その他の資産合計	40,765	96,043
固定資産合計	52,753	110,547
資産合計	1,704,605	1,442,631
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,304	10,170
オークション未払金	160,016	75,316
短期借入金	—	100,000
未払法人税等	3,315	1,406
賞与引当金	13,495	5,870
役員賞与引当金	16,423	7,771
その他	85,398	40,452
流動負債合計	279,952	240,987
固定負債		
退職給付引当金	29,400	28,800
固定負債合計	29,400	28,800
負債合計	309,352	269,787

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	785,155	787,468
資本剰余金	389,905	392,217
利益剰余金	303,072	208,969
自己株式	△87,856	△222,826
株主資本合計	1,390,276	1,165,829
新株予約権	4,975	7,014
純資産合計	1,395,252	1,172,843
負債純資産合計	1,704,605	1,442,631

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)
売上高	1,098,117	593,336
売上原価	574,785	250,979
売上総利益	523,332	342,356
販売費及び一般管理費	480,410	411,056
営業利益又は営業損失(△)	42,922	△68,699
営業外収益		
受取利息	200	166
為替差益	—	5,479
受取保険金	1,474	—
貸倒引当金戻入額	1,898	9
受取査定報酬	—	2,327
その他	429	196
営業外収益合計	4,004	8,179
営業外費用		
支払利息	901	650
為替差損	3,943	—
消費税等差額	1,560	—
その他	95	100
営業外費用合計	6,501	750
経常利益又は経常損失(△)	40,425	△61,270
特別利益		
未払配当金戻入益	500	—
特別利益合計	500	—
特別損失		
固定資産除却損	—	22
特別損失合計	—	22
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	40,925	△61,293
法人税、住民税及び事業税	1,020	1,020
法人税等調整額	8,056	6,891
法人税等合計	9,076	7,911
四半期純利益又は四半期純損失(△)	31,849	△69,204

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年8月28日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき自己株式を取得することを決議し、平成24年8月29日に当該取得を実施しております。この結果、当第3四半期累計期間において自己株式が134,970千円増加し、当第3四半期会計期間末における自己株式は222,826千円となっております。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当社は、主に美術品を対象としたオークション運営事業を行っており、生産実績の記載はしていません。

②受注実績

当社は、受注生産を行っていませんので、受注実績の記載はしていません。

③販売実績

	当第3四半期累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)							
	取扱高 (千円)	前年同 四半期比 (%)	売上高 (千円)	前年同四半 期比 (%)	オークショ ン開催数 (回)	オークショ ン出品数 (点)	オークショ ン落札数 (件)	落札率 (%)
近代美術オークション	746,720	△21.1	157,046	△25.7	4	343	303	88.3
近代陶芸オークション	226,505	71.8	47,541	42.7	3	823	762	92.6
近代美術PartⅡオークション	162,250	△15.4	45,762	△6.0	4	1,202	1,119	93.1
その他オークション(注)1	358,700	△27.0	82,581	△47.1	7	2,413	1,972	81.7
オークション事業合計	1,494,175	△15.2	332,931	△26.0	18	4,781	4,156	86.9
プライベートセール	229,278	△52.1	218,149	△51.7				
その他	86,308	△71.7	42,254	△78.5				
その他事業合計	315,587	△59.7	260,404	△59.8				
合計	1,809,762	△28.9	593,336	△46.0				

- (注) 1. その他オークションの開催については、募集の状況により随時開催しております。当第3四半期累計期間(平成24年6月1日～平成25年2月28日)は、Bags/Jewellery&Watchesオークション4回、西洋美術オークション1回、ワインオークション2回を開催しております。
2. 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. 当社の事業構造として、オークションが第2四半期及び第4四半期に多く開催される傾向があるため、四半期会計期間別の業績には季節的変動があります。